

迎春

留萌市議会 かわら版



新年号 No.78



「今年も意見交換会を」

常日頃、留萌市議会に對し
まして、ご理解とご協力を賜り、
厚くお礼を申し上げます。

昨年、市議会では市制施行七十年特別企画として「中学・高校生との意見交換会」を開催し、留萌の将来について多くの意見をいただきました。

これからも積極的に「市民と議会の意見交換会」を実施して参ります。

又、二元代表制の基、合議制の意思決定機関として在るべき姿を追い求めて行く所存です。

本年も市民の皆様にとりまして素晴らしい年となります様、ご祈念致します。

留萌市議会議長

野崎 良夫

議会運営委員会では先進的な取組を行っている
神奈川県鎌倉市と東京都町田市へ視察に行きました。

10月31日 (火)

鎌倉市

・ 議会ICTについて

○鎌倉市議会では平成26年11月よりペーパーレス化について議論が始まり、専門部会を立ち上げ、全議員を対象に使用方法や操作方法など勉強会を行い、議会にタブレットを導入した。

○これにより約160万円ほど掛っていた紙代が節約されたり、会議の紙資料の準備にかかる作業量が軽減されたりカラーでの資料提供やカラー写真の準備が容易といった効果がでた。

○大きな課題としてWi-Fi環境の整備やデータを保存しておくサーバーが必要。



10月31日 (火)

町田市

・ 議会改革全般について ・ 議会ICTについて

○町田市議会では平成15年12月からインターネットによる議会中継をおこなっており、平成22年に新庁舎になってからは常任委員会のインターネット中継も開始した。

○ペーパーレス化・職員の労務費の削減・情報の速達性・情報の共有化などを目的に進められた。

○印刷機等のリース料や消耗品の軽減、災害時の連絡ツールとしての活用。

